



# 魚沼市立魚沼北中学校 学校だより



令和6年12月24日 第9号

HP <https://uonuma-school.com/ed16/>

E-mail uonumakita-chu01@uonuma-school.sakura.ne.jp

## 令和6年、ありがとうございました。

今年1年間、保護者や地域の皆様から多大なるご理解ご協力をいただき、大変ありがとうございました。生徒たちは学習活動や行事などの特別活動に一生懸命取り組みました。特に、3年生は今年度15人で様々な活動を明るい雰囲気盛り上げてくれました。4月以降は全校生徒が47人にまで減りましたが、人数の少なさを感じさせないくらい、元気よく様々な活動に取り組むことができました。冬休みが明けると3年生はあと2か月で卒業式を迎えます。あっという間ですが、令和7年も保護者や地域の皆様からご協力いただき、よりよい学校づくりを進めていきたいと考えています。よろしくお祈りします。1年間ありがとうございました。

## 令和7年度の生徒会役員が決まりました。

12月3日（火）に令和7年度の生徒会役員選挙が行われました。選挙の結果、生徒会長と副会長、応援団長の3人の役員が決まりました。

令和7年度 生徒会長・・・さん（2年生）

副会長・・・さん（2年生）

応援団長・・・さん（2年生）

今回の立会演説会でも、立候補者は自分の思いや願いを堂々と発表しました。さらにその後の質疑応答でもしっかりと自分の考えをまとめて答えていました。その姿を見ると、来年からこの生徒たちに任せても大丈夫だという確信がもてました。

私は、昨年度に引き続き「選ばれる人の責任と選ぶ人の責任」について話をしました。特に今回は1つの役職に複数の生徒が立候補しました。信任投票ではなくなるので、当選者と落選者が決まることとなります。「誰が適任者かをしっかり考えて投票してほしい。落選者は否定されたわけではないので、再び自分ができることを探してがんばってほしい。」と話しました。当選した3人は全体のまとめ役として生徒会や学校全体が良くなるようにがんばってほしいと思います。



今回は立会演説会と投票を3階、2階の多目的室で行いました。

## アンサンブルコンテストに出場しました。

吹奏楽部が12月7日(土)に新潟県アンサンブルコンテストに出場しました。1・2年生の部員が金管楽器チームと木管楽器チームの2つの小編成に分かれて、それぞれステージで発表しました。結果は金管楽器、木管楽器チームとも銅賞でした。3年生がいない状況で初めての公式ステージでした。全員が緊張しながらも立派に演奏することができてとても良かったと思います。

吹奏楽については、他の運動競技の部活動と同様に、令和7年4月から魚沼市の地域クラブに移行する予定です。練習方法やコンクールへの参加形態など、これから具体的なことが決まっていくと思います。この地域クラブの活動をとおして、来夏の吹奏楽コンクールに向けてがんばってほしいと思います。



金管楽器チームの演奏です。

## 生徒会レクが行われました。



12月18日(水)の5時間目に生徒会総務と応援団が企画したレクが行われました。「ボッチャ」と「シッティングバレーボール」です。両競技ともパラリンピックで行われています。障がいをもっている人たちも、もっていない人たちも楽しめる競技です。ボッチャは赤青の革製ボールを目標となる白ボールをめがけて投げる競技です。シッティングバレーボールは座った状態で行うバレーボールのことです。しかも、1人だけ

が活躍することのないように、必ず同じチームで複数回触ってから相手コートに返すという生徒会独自のルールを定めて行いました。担当の生徒たちがしっかり考えてくれたおかげで、みんなが楽しんで取り組んでいる様子がよく伝わってきました。このレクをとおして、みんなで楽しむことの良さを感じて、同時に福祉に対する意識も高めてくれたことを期待しています。



## 給食費の補助について

最近はや々な物の値段が高くなってきていることはご承知のとおりです。今年にはさらに円安の影響や天候不順などの理由により、野菜の値段が高騰しています。その中で、給食センターの栄養士や調理員が最大限の努力をして、毎日おいしい給食を作ってくれています。しかし、それも限界を迎えている状況です。そこで魚沼市が予算を使い、生徒の一食あたり60円の補助を負担してくれることになりました。先月までの補助20円に40円を上乗せして60円の補助となります。生徒たちは保護者負担の一食330円に60円を加えて、390円の給食をいただくこととなります。実際は390円でもなかなか苦しいようですが、給食センター全体でがんばってくれています。私たち教職員と生徒ができることは「好き嫌いせず、おいしくいただく」ことだと思います。本当においしい給食を、全員が気持ちを込めて食べていきたいです。(文責：校長 岩島剛)

